

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2015年9月17日～9月23日)

平成 27 年(2015 年)9 月 25 日

H E A D L I N E S

政治

ドゥダ大統領, 年金受給年齢の引き下げに関する法案を下院に提出
 看護婦による政府に対する賃上げ団体交渉
 ドゥダ大統領, ピョトロフスカ内務相と難民問題について協議
 シェモニャク副首相兼国防相のストロプニツキ・チェコ国防相との会談
 ドゥダ大統領, 独におけるアライオロス首脳会談に出席
 ソマリアでのテロによりポーランド人2名が死亡
 スヘティナ外相, OSCE 人的側面履行評価年次会合開会式へ出席
 ポーランド, EU の難民受入れ配分に関する決定を支持
 コパチ首相, 難民問題に関する欧州理事会に出席

経済

食品は約70億ユーロの貿易黒字見込み
 8月の鉱工業生産は5.3%増
 2015年の経済成長率は3.6見込み
 8月の失業率は10.0%
 TTIPはポーランド企業にとってもチャンスー欧州委員
 LOT民営化準備は10月にも
 VW排ガス不正操作問題のポーランドへの影響, 専門調査会社の見方
 8月の電力供給制限に関する調査結果
 石炭価格の下落が与える影響

大使館からのお知らせ

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起
 大使館広報文化センターの開館時間について
 東日本大震災義捐金受付について
 ポズナンにおける領事出張サービスについて
 文化行事・大使館関連行事

在ポーランド日本国大使館

ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696

5000http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書, 在外投票, 旅券, 戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治

内 政

ドゥダ大統領、年金受給年齢の引き下げに関する法案を下院に提出【23日】

ドゥダ大統領は、年金受給年齢を男性65歳、女性60歳（現在法改正により男女とも67歳に移行中）とする法案を下院に提出した。ドゥダ大統領は、大統領選挙中の公約を果たすものと説明した。他方、10月25日の国会選挙までに下院の本会議は後1回しか開催されず、本法案が審議される見通しは厳しい状況である。

看護婦による政府に対する賃上げ団体交渉【24日】

看護婦と政府との団体交渉が行われ、今後4年間で毎年400ズオチの賃上げをすることで合意した。

ドゥダ大統領、ピョトロフスカ内務相と難民問題について協議【25日】

ドゥダ大統領は、ピョトロフスカ内務相と大統領官邸で会見し、22日の難民問題に関する欧州内務理事会の結果について報告を受けた。

外交・安全保障

シエモニヤク副首相兼国防相のストロプニツキ・チェコ国防相との会談【18日】

18日、シエモニヤク副首相兼国防相は、チェコを訪問し、ストロプニツキ・チェコ国防相と会談を行い、欧州が直面する安全保障課題及び来年開催されるNATO首脳会合について協議した。

ドゥダ大統領、独におけるアライオロス首脳会談に出席【23日】

ドゥダ大統領は、独のエルフルトとアイゼナハを訪問し、アライオロス首脳（オーストリア、フィンランド、独、ラトヴィア、ポーランド、ポルトガル、スロヴェニア、ハンガリー及びイタリア）会談に出席した。会談の主な議題は最近の欧州における難民問題であった。

ソマリアでのテロによりポーランド人2名が死亡【22日】

ポーランド外務省は、同日のソマリアでのテロ襲撃により人道援助と商業上の目的で滞在していたポーランド人2名が死亡したと発表した。

スヘティナ外相、OSCE 人的側面履行評価年次会合開会式へ出席【22日】

スヘティナ外相は、ワルシャワで開催されたOSCE 人的側面履行評価年次会合（10月2日まで）の開

会式で挨拶を行った。スヘティナ外相は、ここ一年半で欧州の安全保障の状況はウクライナ情勢により激変したと評価し、こうした中でOSCEが推進する民主化、人権保護や法治主義は一層重要性を増していると述べた。

ポーランド、EUの難民受入れ配分に関する決定を支持【23日】

欧州内務理事会でポーランドはEUの難民受入れ配分に関する決定を支持した。この結果、6万6千人の難民の配分でポーランドには約5千人の難民が割り当てられる予定である。チヤスコフスキ外務副大臣は、ポーランドは既に2千人の受け入れを表明しているが、ノルウェー、スイスやアイルランドが受け入れを表明すれば実際の受け入れ割り当ては、4千5百人程度になろうとの見通しを表明した。

コパチ首相、難民問題に関する欧州理事会に出席【24日】

難民問題に関する緊急欧州理事会に出席したコパチ首相は、難民と経済移民との判別方法につき具体的な成果があったことを評価し、ポーランドは難民の受け入れはあくまでも加盟国の自発的な意思に基づくものであることを主張したとコメントした。

経 済

経済・財政政策

食品は約70億ユーロの貿易黒字見込み【22日】

ピエホチンスキ経済大臣は、2015年の食品の輸出による貿易黒字が65～70億ユーロになる見込み

であり、3年間連続で食品は強力な輸出部門になっているとポズナン食品見本市で発言。

マクロ経済動向・統計

8月の失業率は10.0%【23日】

中東統計局(GUS)は、8月の失業率が10.0%

と発表。2014年8月の11.7%から大きく減少。

2015年の経済成長率は3.6見込み【22日】

経済省エコノミストによれば、2015年の経済成長率は3.6%となる見込み。経済活動の拡大に伴う活発な国内需要が主な牽引要因。

8月の鉱工業生産は5.3%増【17日】

中央統計局(GUS)は、8月の鉱工業生産が対前年同月比で5.3%増と発表。7月の3.8%増から1.5ポイントの増加。

ポーランド産業動向

TTIPはポーランド企業にとってもチャンス—欧州委員【18日】

マルムストローム欧州委員は、メディアのインタビューに対しTTIP(EU米FTA)はポーランド企業にとっても農業等新しい市場を広げるチャンスになると述べた。ロシアの禁輸措置に関連し、同委員は農業や工業製品だけでなく、ロシア依存の高いエネルギー分野においてもEUと米との関係が強化されるだろう、と述べた。

LOT民営化準備は10月にも【21日】

国有財産大臣は、ポーランド航空(LOT)の民営化の準備は10月にも整うと発言。今後新たな投資を

募り、ワルシャワ・ショパン空港の開発も視野に入れる由。

VW排ガス不正操作問題のポーランドへの影響、専門調査会社の見方【23日】

自動車市場専門調査会社 Samar は、フォルクスワーゲン社の排ガス不正操作問題に関し、ポーランドにも影響があると見ている。今回米当局から問題があると指摘された車種に搭載されたエンジンは、ポーランド国内でも流通している車種にも広く搭載され、その数およそ10万台に上るとみられることをその理由として挙げている。

エネルギー・環境

8月の電力供給制限に関する調査結果【18日】

ポーランドの送電網管理会社PSEは、今年8月に起こった電力供給制限に関する調査結果を発表した。PSEによれば、発電所の稼働停止や設備の近代化作業、風があまり吹かなかったこと、河川水量が低下したことを原因としている。また、8月9日に急激に供給能力が下がり、10日には20%程度までに落ち込んだという。専門家からは近代化作業は需要の多い夏に行われるべきでなかったという指摘が出ているが、これに対しPSEは設備の老朽化を踏まえれば

必要であったとしており、引き続き作業の進捗を管理しているという。また、PSEは他国とのエネルギー・リンクについても進めているという。

石炭価格の下落が与える影響【22日】

石炭の価格が史上初めて50ドル/トンを下回った。専門家は今後の見通しとしてさらに価格が下がると見ている。炭鉱企業にとって価格は炭鉱の収益に関わる問題であり、今後の見通しは厳しいものとなっている。

大使館からのお知らせ

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起

当館ホームページにおきまして、「ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/chian.info.pdf>

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成28年3月31日までに延長いたしました。詳しくは下記

HPをご覧ください。

http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin_j.htm

ポズナンにおける領事出張サービスについて

大使館は、10月24日(土)10時から13時までの間、HOTEL Mercure Poznan Centrum内、会議室(ul. Roosevelta 20, 60-829 Poznan)において、領事出張サービスを実施します。詳しくは以下をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/ryoujishucchou20151024.pdf>

文化行事・大使館関連行事

【開催中】日本人児童・生徒による美術作品展【9月7日(月)～10月30日(金)】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、トルン児童美術作品ギャラリーセンター主催による国際美術コンクールに寄せられた日本人児童・生徒の応募作品を展示中です。ワルシャワ日本人学校の児童・生徒による絵画及び工作展も同時に開催中です。入場無料。

開催場所：在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話：22 -584 -73 00, E メール：

info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所：Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

【予定】波武道祭り・波剣道大会【9月26日(土)】

ヴロツワフ市にて、ポーランド日本親善友好財団「波」主催による『波武道祭り・波剣道大会』が開催されます。大会の他、将棋大会、書道デモンストレーション、日本刀展などが予定されています。

開催場所：ドルヌィ・シロンスク県、ヴロツワフ市、ul. Piotra Skargi 29/31

詳細：<http://www.fundacja-nami.pl/>

【予定】第5回国際空手選手権大会 Polish Open IKO「Galizia Cup」【9月26日(土)】

レジャイスク市にて、レジャイスク極真空手クラブ主催による『第5回国際空手選手権大会 Polish Open IKO「Galizia Cup」』が開催されます。

開催場所：ポトカルパチェ県、レジャイスク市、ul.Marii Skłodowskiej-Curie 6

詳細：<http://www.karate.lezajsk.pl>

【予定】コシノジュンコ氏名誉博士号授与式典・記念講演及び展示会【10月1日(木)】

ウッチ市にて、ウッチ美術大学主催による『ファッション・美術・デザインにおける日本美学。コシノジュンコ氏名誉博士号授与式典』が開催されます。名誉博士号授与式典の他、日本美術・ファッションに関する展示会や講演などが予定されています。

開催場所：ウッチ県、ウッチ市、ウッチ美術大学、ul.Wojska Polskiego 121

詳細：<https://www.asp.lodz.pl/>

【予定】世界松濤館空手道協会による世界選手権大会【10月3日(土)～4日(日)】

ビェルスコ＝ビャワ市にて、アジア・スポーツクラブ「アテミ」主催による世界松濤館空手道協会による世界選手権大会が開催されます。

開催場所：シロンスク県ビェルスコ＝ビャワ市、ul. Karbowa 26

詳細：<http://www.wska2015.com/en/index.html>

【予定】第10回日本文化の日【10月9日(金)～10日(土)】

ノヴァ・ルダ市にて、ノヴァ・ルダ市文化センター主催による『第10回日本文化の日』が開催されます。茶道・風呂敷のワークショップ、日本に関する展示会、日本の映画上映会などが予定されています。

開催場所：ドルヌィ・シロンスク県、ノヴァ・ルダ市、ul. Strzelecka 2a

詳細：<http://mok.nowaruda.pl/>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。（営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。）

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。
[在ポーランド日本国大使館 newsml@wr.mofa.go.jp](mailto:newsml@wr.mofa.go.jp) (ご連絡は電子メールでお願いします。)